

未来を担う子どものために

家庭学習の手引き



家庭学習は
学力向上の
原動力！



令和2年度
栄町教育委員会

目次

- 1 栄町子どもを伸ばす家庭の約束5か条……………(1)
- 2 学校と家庭が連携し子どもたちの「学力向上」を！ ……(2)
- 3 なぜ、家庭学習は学力向上の原動力なのか？ ……(3)
- 4 家庭学習の5つのポイント……………(4)
- 5 家庭学習習慣の確立＋学校の授業との相乗効果で学力向上(5)
- 6 家庭学習の習慣付けサイクル……………(6)
- 7 家庭学習の効果は？ ……(7)
- 8 小学校1・2年生 家庭学習のめやす……………(8)
- 9 小学校3・4年生 家庭学習のめやす……………(9)
- 10 小学校5・6年生 家庭学習のめやす……………(10)
- 11 中学校1・2年生 家庭学習のめやす……………(11)
- 12 中学校3年生 家庭学習のめやす……………(12)

栄町子どもを伸ばす家庭の約束5か条



学校・家庭が連携し、「早寝・早起き・朝ごはん」等の基本的生活習慣の定着と宿題や課題、読書等に向き合う家庭学習習慣の定着に努める。

- 1 子どもが家庭で勉強(読書を含む)する時間を決めましょう。
- 2 子どもがテレビを見たり、ゲームをしたりする時間を決めましょう。
- 3 子どもに励ましの言葉をかけるなど、子どもとの会話を増やすように心がけましょう。
- 4 子どもに家事の手伝いや自分のことは自分でする習慣を身につけさせましょう。
- 5 子どもに早寝・早起き・朝ごはん・元気なあいさつの習慣を身につけさせましょう。



学校と家庭が連携し 子どもたちの「学力向上」を！

保護者の皆様へ

子どもたちは、毎日の学校生活の中で、いきいきと学習に取り組み、楽しく友達とかかわりながら、たくましく成長しています。

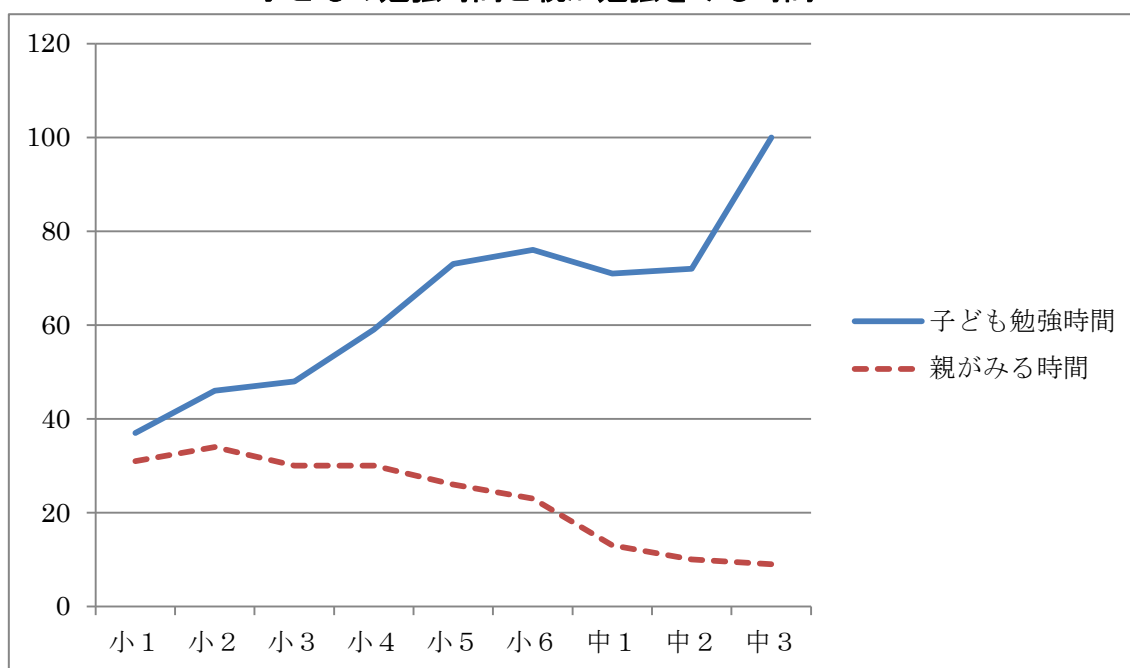
また、家庭での学習は、将来子どもたちが社会人として自立するための基盤となる大切なものです。毎日の家庭学習をより効果的に進めるために、この「家庭学習の手引き」をご活用ください。

栄町のめざす子ども像 「夢に向かって挑戦する栄っ子」

- 確かな学力とボランティアの精神を備え、自らの生き方を考え、主体的に進路を選択する能力を身に付けた国際性に富む子ども
- 地域で子どもを育む「共育」を推進し、本町のめざす子ども像の実現に向けた教育計画の推進。

なぜ、家庭学習は学力向上の原動力なのか？

子どもの勉強時間と親が勉強をみる時間



ベネッセ教育総合研究所調査より

上のグラフからわかるように、学年が進むにしたがって、親が子どもの家庭学習をみる時間が減少しています。小学校1年生のときは、ほぼつきっきりでみていますが、中学生になると、ほとんどみることはなくなるようです。



親が子どもの家庭学習をみてあげることでの効果

- その1 宿題をしっかりとやることで、子どもの自信につながります！**
- その2 やるべきことを、しっかりとれる子に成長！**
- その3 国語の音読練習の継続で、全教科の読解能力向上！**
- その4 間違いなおしをその場ですることは、学習効果のアップにおおきくつながります。**

日々の生活の中で、お家の方がお子さんの家庭学習を見ることはとても大変なことです。

しかし、お子さんの成長と学力向上は確かなものとなります。学校と家庭が連携して、お子さんの学力向上を図っていきましょう。

家庭学習の5つのポイント

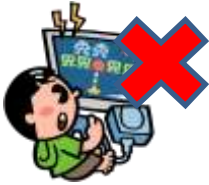
正しくきちんとできているか、親が見守ることが家庭学習です。

1 時間は学年×10分がめやすです。

例えば、1年生は10分、6年生なら60分。
中学生はめやす+@となります。



2 テレビやゲームのスイッチは消しましょう。



「ながら勉強」ではなく、集中して取り組む時間を大切にしましょう。

3 机の上はきれいに。辞典や地図は身近に。

乱雑な机では、勉強の気分にもなれません。すぐに調べることができるよう
辞典や地図は身近におきましょう。



4 宿題がすんだら、次の日の準備を習慣に。

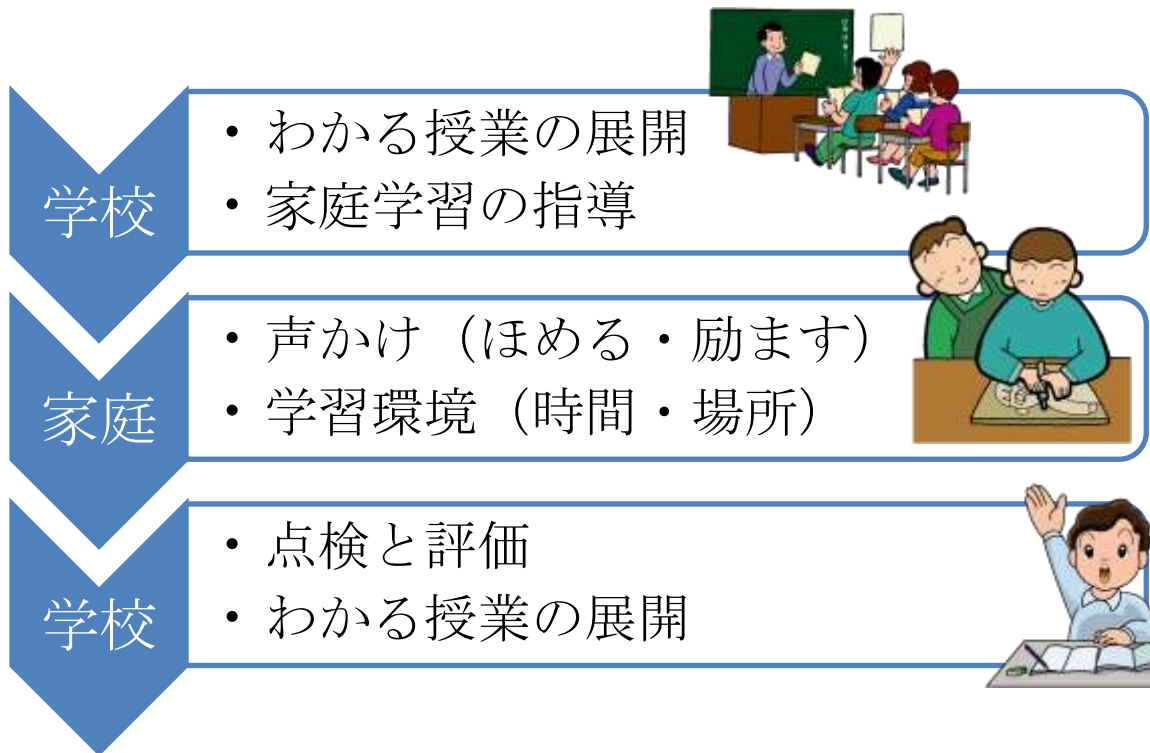
学校での忘れ物は、学習に影響します。自分で次の日の準備が
しっかりできるように声をかけてください。



5 読書の時間をつくりましょう。

知識の幅を広げる読書。時間を決めて取り組めるように
声をかけてください。



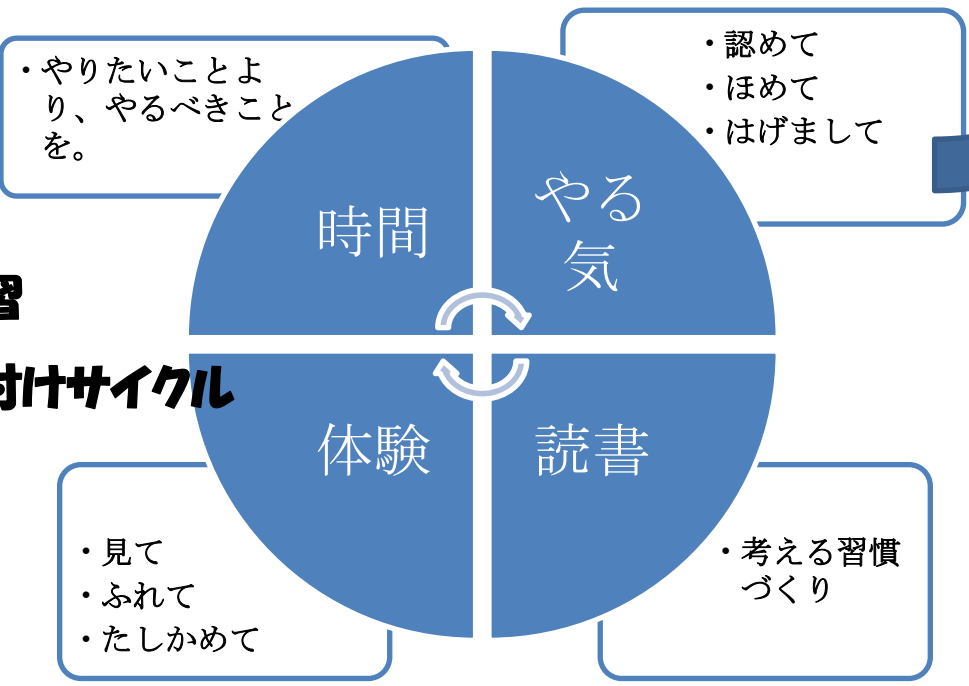


家庭学習習慣の確立+学校の授業との相乗効果

確かな学力

家庭学習

習慣付けサイクル



家庭学習の習慣付けサイクル

① 時間 「やりたいことより、やるべきことを」

子どもたちは、自分の時間をどう使ったらよいかかわからず、「やりたいこと」が優先されてしまいます。例えばゲーム。あつという間に1時間、2時間というご家庭も多いのではないのでしょうか。時間の使い方について、本人まかせにせず、自主性を尊重しつつも、「やるべきこと」を優先させるよう言葉かけをお願いします。



② やる気 「みとめて ほめて はげまして」

学習に対する意欲は、「できた！」「わかった！」という子どもの達成感と、「すごいね！」「がんばったね！」というお家の方のほめ言葉によって高まります。

子どもの気持ちに寄り添って、「みとめて、ほめて、はげまして」やることで、子どもたちは毎日の家庭学習意欲を継続することができます。



③ 読書 「考える習慣づくりを育てる」

「読書好き」は「学び上手」につながります。幅広い「読書」によって、興味関心の広がり、考える習慣を身に付けることができます。学校でも、読書指導を行っておりますので、お家でも「読書の時間」を設けていただきたいと思います。

また、お家で読み聞かせをしたり、図書館に行って本を借りたりすることで、さらに読書への興味が高まり、学力の基礎が培われます。



④ 体験 「見て ふれて たしかめて」

週末の土日。子どもたちは、様々な体験活動を行っていることでしょう。例えば、習い事や発表会。体験は、心をたがやし、豊かな感性を育みます。学校でも、様々な体験活動を重視し、その経験を普段の学習に生かすようにしています。ぜひ、お家でも「見て ふれて たしかめて」の体験をたくさん積んでください。



☆発展…「ともに challenge！」(親子共通問題)

学校から配付される「親子共通問題」に challenge してみてもいいでしょうか。最近では本屋の店頭でも「脳トレ」として、小学校や中学校の漢字や計算の本がよく売られているそうです。親子で学ぶ姿勢は、子どもに大きな刺激をあたえます。



家庭学習の効果は ?

【国における分析から】

ここ数年行っている全国学力・学習状況調査について、国における分析結果から、概ね次のような分析結果が出ています。

1. 家で家庭学習をしている児童生徒ほど国語、算数とも正答率が高い傾向がある。
2. 家で計画を立てて勉強をしている児童生徒ほど正答率が高い傾向がみられる。
3. 保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけをよく行っている学校の方が、家できちんと宿題に取り組む児童生徒の割合が高い傾向にある。



【千葉県の分析から】

千葉県が行った全国学力・学習状況調査の分析からも、家庭学習の重要性がわかります。

小学校では、家庭学習に関して評価・指導を行うほど、国語や算数の平均正答率が高い傾向にあることがわかりました。特に、漢字の読み書きや計算問題等で平均正答率が高いことがわかっています。

また中学校では、宿題をよく与える学校ほど、国語や数学の平均正答率が高い傾向にあることがわかり、特にこのような学校では、漢字の読み書きや数学の分数、式への代入、等式の変形に関する設問の正答率が高いことがわかっています。



【栄町の方針から】

栄町では、すべての子どもたちの学力向上をめざし、「夢に向かって挑戦する栄っ子」をテーマに、めざす子ども像として次のような指針を示しています。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">○確かな学力とボランティアの精神を備え、自らの生き方を考え、主体的に進路を選択する能力を身に付けた国際性に富む子ども。○地域で子どもを育む「共育」を推進し、栄町のめざす子ども像の実現に向けた教育計画の推進 |
|---|

学校と家庭が「共育」として連携し、子どもたちの家庭学習を充実させ、子どもたちの学力向上を図っていきましょう。



【小学校 1・2年生】

家庭学習をつづけていこう

1年生 10分以上・2年生20分以上

まずは、じゅんび。

○つくえの上は、きれいかな？

○テレビ・ゲームは、けしたかな？

○べんきょうどうぐは、そろっているかな？



さあ、はじめよう！
宿題+こんな学習をしてみよう

国語

- ひらがなれんしゅう
- カタカナれんしゅう
- かんじれんしゅう
- 音読(おんどく)
- ししゃ
- さくぶん

算数

- けいさんれんしゅう
- さんすうプリント
- けいさんドリル

読書

- 学校の図書室には、おもしろい本がたくさんありますいろいろな本を、よんでみよう。



- あしたの時間わりをそろえよう！
- えんぴつをけずろう！
- もちものをたしかめよう！



【小学校 3・4年生】

家庭学習の習慣を身につけよう

3年生 30分以上・4年生40分以上

まずは、準備。

- 机の上は、きれいかな？
- テレビ・ゲームは、けしたかな？
- 勉強道具は、そろっているかな？

さあ、はじめよう！
宿題+こんな学習をしてみよう

国語

- 漢字練習
- ローマ字練習
- 音読
- 作文・日記
- 国語辞典を使う
- 漢字辞典を使う

算数

- 計算練習
- 問題づくり
- 定規・コンパス
分度器を使いこなす

読書

- 物語・詩・科学
歴史・スポーツなど
- 図書館で借りる。

理科

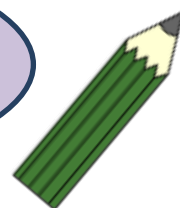
- 植物や昆虫を育て
観察日記をつける

社会

- 地図記号を覚える
- 八方位を覚える
- 栄町を調べる



- 明日の時間割をそろえよう！
- えんぴつをけずろう！
- 持ち物をたしかめよう！



【小学校 5・6年生】

家庭学習を自主的に進めよう

5年生 50分以上・6年生60分以上

まずは、準備。

- 机の上は、きれいに整理整頓されているかな？
- テレビ・ゲームは、けしたかな？
- 勉強道具は、そろっているかな？

さあ、はじめよう！
宿題+こんな学習をしてみよう

国語

- 漢字練習
- 音読
- 作文・日記
- 新聞を読む
- 国語辞典を使う
- 漢字辞典を使う

算数

- 計算練習
- 文章問題
- 身の回りの算数
さがし

読書

- 古典・伝記・芸術
読書の幅を広げる
- 図書館で借りる。
- 同じ作者の本

理科

- 植物や動物を育て
レポートにまとめる
- 標本づくり

社会

- 日本の県を調べる
- 世界の国を調べる
- 歴史人物を調べる
- 世の中の出来事を
調べる。



- 明日の時間割をそろえよう！
- 鉛筆をけずろう！
- 持ち物をたしかめよう！



【中学校 1・2年生】

家庭学習を計画的に進めよう 1年生 90分以上・2年生100分以上

まずは、準備。

- 机の上は、きれいに整理整頓されているかな？
- テレビ・ゲーム・音楽は、けしたかな？
- 勉強道具は、そろっているかな？

さあ、はじめよう！
宿題+こんな学習をしてみよう

国語

- 漢字練習
- 音読
- 作文・日記
- 新聞を読む
- 国語辞典を使う
- コラムを読む

数学

- 教科書の例題を理解する
- 間違えた問題を繰り返し解く

読書

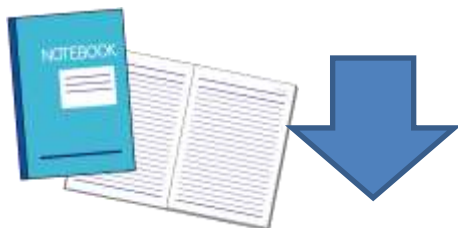
- 読書の幅を広げる
- 興味のある分野の本を数多く読む

理科

- 教科書・ノートを読み返す
- 実験のまとめを整理する

社会

- 資料や地図をノートに貼り、整理する
- 歴史人物や社会の出来事を調べる



- 明日の時間割をそろえる
- 持ち物を確認し準備する
- 部活動の持ち物を確認する



英語

- 発音に注意し、英文を繰り返し読む
- 単語・英文を覚えるまで繰り返し書く
- ラジオ基礎英語

【中学校 3年生】

目標を定め、家庭学習を進めよう 3年生120分以上

まずは、準備。

- 机の上は、きれいに整理整頓されているかな？
- テレビ・ゲーム・音楽は、けしたかな？
- 勉強道具は、そろっているかな？

さあ、はじめよう！
宿題+こんな学習をしてみよう

国語

- 漢字練習
- 音読
- 作文・日記
- 新聞を読む
- 国語辞典を使う
- コラムを読む

数学

- 教科書の例題を理解する
- 間違えた問題を繰り返し解く

読書

- 読書の幅を広げる
- 興味のある分野の本を数多く読む

理科

- 教科書・ノートを読み返す
- 実験のまとめを整理する

社会

- 資料や地図をノートに貼り、整理する
- 歴史人物や社会の出来事を調べる



- 明日の時間割をそろえる
- 持ち物を確認し準備する

英語

- 発音に注意し、英文を繰り返し読む
- 単語・英文を覚えるまで繰り返し書く
- ラジオ基礎英語

最後に……

安食小学校の二宮金次郎(二宮尊徳)の格言から。

「積小為大 (せきしょういだい)

～小を積みて大と為す～

「大事を成さんと欲する者は、まず小事を務むべし。……それ小を積み
ば大となる。」

毎日の地道な家庭学習の小さな積み重ねが、やがて子どもたちの大きな
学力となります。

その学力は、子どもたちの新しい時代を生きぬく力となるでしょう。

学校・家庭・栄町が一体となって、子どもたちの学力を身に付けていき
ましょう。